

# ひょうご 男女共同参画ニュース



## 平成28年度兵庫県予算案

県はこのたび、平成28年度当初予算案を発表しました。一般会計は前年度当初比274億円増の1兆9,494億円で、現在開会中の第331回定例県議会での議決を経て成立します。

### <すべての女性の活躍>

#### ■ひょうご女性の活躍推進事業(9,564千円)

女性活躍を促進するため、様々な分野で活躍する女性や経済団体等と連携・協働し、社会全体の気運醸成を図るとともに、職場における意識改革や環境整備を推進するための取組を展開。

#### ■女性の就業サポート事業(18,046千円)

キャリアコンサルタントによる個別相談や職業紹介等を県立男女共同参画センターの女性就業相談室で実施。

#### ■女性就業いきいき応援事業(5,615千円)

出産、育児などの理由で離職した女性の多様な働き方を支援するため、再就業・起業のためのカリキュラムを提供。

#### ■(新)主婦のインターンシップ等推進事業(3,000千円)

女性の活躍推進、離職防止、再就職の実現を支援するため、主婦のインターンシップ及び女性のためのキャリアプランニングを推進。

#### ■育児・介護等離職者再就職準備支援事業(9,324千円)

育児、介護や病気等を理由とする離職者が、再就職に必要な知識・スキルを得るため受講した教育訓練経費の一部を助成。

#### ■中小企業育児・介護等離職者雇用助成事業(75,000千円)

育児、介護等の理由により離職した者の再就職を促進するため、当該離職者を雇用した事業主に助成。

男女共同参画に関連する予算のうち主なものは、以下のとおりです。

### <仕事と生活の両立支援>

#### ■ひょうご仕事と生活センター事業(164,593千円)

ひょうご仕事と生活センターにおいて、企業等におけるワーク・ライフ・バランスの取組を支援し、働きやすい職場環境を創出。

#### ■(拡)中小企業育児・介護代替要員確保支援事業(200,000千円)

中小企業における育児・介護休業の取得及び育児・介護による短時間勤務制度利用の促進のため、代替要員の雇用に要する賃金の一部を助成。

### <互いに支え合う家庭と地域づくり>

#### ■(新)地域祖父母育成モデル事業(6,360千円)

子育て支援団体等が、特定の子育て世帯とシニア世帯をマッチングし、個々の家族のような仕組みを確立できるよう、地域における三世帯家族の育成を推進。

### <安心して生活できる環境の整備>

#### ■DV防止対策(5,758千円)

関係機関や民間支援団体との連携により、被害者の保護・自立支援を強化。

### <次世代への継承>

#### ■(拡)出会い・結婚支援事業(135,108千円)

少子化の大きな要因である未婚化・晩婚化の進行に対する取組として、社会全体で結婚を支援するため、出会いイベント・個別お見合い紹介等を通じて独身男女の出会い・結婚を支援。

(問) 県男女家庭課 078-362-3160

## お父さん応援フォーラム ～男女共同参画社会づくり協定締結企業1164社3団体に～

2月18日「男女共同参画社会づくり協定」と「子育て応援協定」合同締結式を兵庫県私学会館で開催。仕事と家庭の両立などを進めている企業との「男女共同参画社会づくり協定」は、今回新たに30社が加わり、累計で1164社となりました。

締結式は、お父さん応援フォーラムのなかで行われ、岡田県女性生活局長が各企業の代表者一人ひとりに協定書を手渡しました。



続いて、「ダイバーシティマネジメントとワーク・ライフ・バランス」をテーマに兵庫県立大学教授の三崎秀央さんが講演。「女性の活躍を進めるには、ワーク・ライフ・バランスは必要条件で十分条件ではない。制度を整備するだけでなく、組織として戦略的に取り組むことが必要。個々を生かし、多様性の軸を増やしていくことが大切。」とわかりやすく話されました。



(問) 県男女家庭課 078-362-3160



2/22

## 平成 27 年度ひょうご男女共同参画推進員全県大会開催

地域、企業・労働組合で活動する男女共同参画推進員が一堂に会し、全県大会を開催しました。

「男性の生きづらさを解消して豊かなパートナーシップを築くために」のテーマで石蔵文信さん(大阪樟蔭女子大学健康栄養学部教授)が講演。

様々な調査結果を例に挙げて夫と妻の意識にはギャップがあり、男女ともに「お金」と「衣食住」2つの自立が必要と話されました。また、「うつ病は人生の転換期にやって来る。自分の生き方を見直した人は早く直る。」など男性更年期外来でうつに悩む男性を数多く治療してきた経験を踏まえた話や、講師を務めている男性料理教室のこ



となどユーモアたっぷりでわかりやすい話に、約90名の参加者からは「共感できるところがたくさんあった。」「今後の暮らしで活かしていきたい。」などの感想が寄せられました。

県内10の地域ブロックに分かれて活動する地域推進員が、それぞれの地域で今年度実施した事業を報告。その後のグループ討議では、事業のテーマ設定、講座・イベント運営の工夫などをテーマに意見交換を行い、

各地域の取り組みや悩みについて熱心に話し合いました。



(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

2/16

## VAL21座談会 ～女性活躍推進に向けて～ 「いきいきと活躍する女性の育て方」

VAL21、ひょうご仕事と生活センターとの共催で、北尾真理子さんを司会進行に、企業と行政から女性を部下に持つ三人をお迎えし座談会を開催しました。

川崎重工業(株)の市成採用課長は、「マネジメント能力をつけることで短時間勤務でも能力を発揮できる。」、住友ゴム工業(株)執行役員の小松さんは、「女性に機会を与え、成功体験を積むことで昇進していく。」と話しました。

イーブンの川村所長は、「女性が活躍するには夫も家事・育児を分かち合うこと、男性の長時間労働是正と適正な人事評価が必要。」と述べました。

いずれも上司の理解とサポートが大切との意見でした。

後半は参加者がグループで女性の育て方について討議。「制度は整ったが運用が課題。」「女性にも覚悟が必要だが、上司も意識改革が必要。」などの感想が聞かれました。



(問) 県立男女共同参画センター078-360-8550

2/17

## 就職・起業サポート講座

「就職」にも「起業」にも関心があり、自分にあった働き方を探していきたいという女性を対象に、日本政策金融公庫との共催で開催。3名の女性講師から「働く」「就職」「起業」について学びました。

「働く」では、(株)ウィメンズフューチャーセンターの栗本恭子さんが「働く女性に必要な3つのステップ」をテーマに講義。「自分の気持ち」「スキル」「家族」の3つのポイントの話の後、「10年後に私が笑顔でいられる働く環境」について考えるワークをし、輝く自分を参加者同士で共有し合い、活発な意見交換が行われました。

「就職」では、(有)未来教育設計の吉住裕子さんが、世の中の動きと女性の働き方事情について解説後、就職に向けて「動いてチャンスを待つ」、「私しかできない仕事」を心がけることが大切と話しました。

参加者が希望する働き方は「起業」「就職」が約半数ずつでしたが、「3名の講師は分野が違い、いろいろ勉強ができた。」という声が寄せられ、有意義な講座となりました。

イーブンで毎週木曜日に開催している「チャレンジ相談」でも就職だけでなく起業にも関心があるという女性は多く、一度にどちらも学べる講座をとの声に答える形で開催した今回の講座。働き方が多様化する中、自分にあった働き方を自ら選択できるよう様々な提案ができるイーブンならではの講座を企画していきます。



(問) 県立男女共同参画センター078-360-8550





**神戸**

1月23日に「食から考える子どもの貧困」を開催しました。

神戸地域男女共同参画推進員の研究発表に続き、フードバンク関西の浅葉めぐみさんに食の現状やフードバンクの活動について語っていただきました。



テーブルトークでは、こども食堂を立ち上げたいという方や場所を提供したいという方も参加して活発な議論が交わされました。

テーブルトークでは、こども食堂を立ち上げたいという方や場所を提供したいという方も参加して活発な議論が交わされました。

**阪神北**

1月24日に講演会「子どもたちが安心して豊かに育つ社会に！～いま、私たち大人にできること～」を開催。

村井琢哉さん(NPO 法人山科醍醐こどものひろば理事長)から、「目の前の子どもが必要としていることに的確に対応し、手を差し伸べることが大切。それぞれが自分でできることを考え、関係者が連携協力していかなければならない。」との話がありました。



**北播磨**

1月23日、多可町で、「自分らしく幸せになるために～女性にも男性にも生きやすい社会～」をテーマに多賀太さん(関西大学文学部教授)にご講演いただきました。

男女共同参画が生きづらさ解消の鍵であり、男女とも個性と能力を活かし、固定的な役割を越えて新しいことにチャレンジを、と話されました。



(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

**明石市**  
2/14

**「あかし女性応援フォーラム」開催**

明石市で、女性の活躍を一層推進するため、あかし女性応援フォーラムを開催しました。

第1部のパネルディスカッションは、経営者や医療、介護、子育てなどの分野で活躍中の女性の皆さんを招き、約220人の市民の皆様にご聴講していただきました。パネリストから、それぞれの分野での取組や課題の紹介と、女性が職場や家庭、地域で充実した生活を送るための環境整備へ向けた提言がありました。

第2部では、分野を超えた参加者同士の情報交換の場として、交流会が開催され、約80人の方々にご参加いただきました。

明石市では、このフォーラムを女性の活躍を高める気運づくりの一環とし、今後も支援の輪を広げながら、市全体が更に魅力あるまちへと成長することを目指していきます。



(問) あかし男女共同参画センター 078-918-5611

**◆◆ がんばる企業 ◆◆**

～ユニークな制度で  
いきいきと働き続けられる職場に～

- 会社名：兵庫ベンダ工業株式会社(姫路市)
- 代表者：代表取締役社長 本丸 明子
- 事業内容：鉄鋼・非鉄金属製品の製造、土木・機械・電子回路の設計、各種ソフトウェア開発

■従業員数：52人

■URL：<http://www.bender.jp/>  
トンネルの土台となるアーチやエスカレーターの骨組みなど、大型の鉄鋼・非鉄金属製品の製造・加工を行う兵庫ベンダ工業株式会社は、次代に技術を継承する働き手を確保するため、働き続けたいと思える職場環境づくりに努めています。



2012年から、子どもの年齢を問わず習い事に掛かる月額費用を負担する「育児教育手当」や、業務の向上を目に見える形で実感してもらうよう、単月黒字を達成した翌月には、社員に仕出し弁当を配給する制度をスタート。また、自宅や事務所と工場をICT(情報通信技術)の活用によってつなぐテレワークの運用を始めました。これにより東京在住の技術者を在宅勤務で採用したほか、従業員が誰でも利用できる環境を整え、育児・介護休業中の情報共有などにも活用しています。

このように、従業員のモチベーションアップ、そして無理なく長く働ける環境整備に努めています。今後は、新規事業へ女性を登用するなど、誰もがいきいきと輝ける職場を目指して取り組みは継続中です。

(問) 県男女家庭課 078-362-3160



## 参加者募集中の講座・お知らせ ※会場はいずれも県立男女共同参画センターです。

### ★ケアメン養成講座～やがてくる日を あわてずに迎えるために～★

超高齢化する社会では、介護はみんなで支えあわなければ立ち行きません。夫や息子といった男性介護者(ケアメン)は130万人を超え、介護者の3人に1人が男性と言われています。

やがて直面する介護に備え、介護情報と高齢期の健康づくりのスキルを学ぶ講座です。

◆日時 3月19日(土)13:00~16:00

#### ◆内容

##### ◆第1部 介護情報編

「介護をめぐる制度について」

鶴本和香さん(主任ケアマネージャー)

「ケアメンが抱える悩みについて」

西山良孝さん(ほっこり庵代表)

##### ◆第2部 高齢期の健康編

「高齢期の食事作り」仲井美穂さん(管理栄養士)

新しい介護食であるスマイルケア食の試食

認知症予防体操(あたまげんき体操)

◆対象 おおよそ60歳代までの男性

◆定員 30名(先着順) ◆受講料 無料

◆申込方法 電話、郵送、FAXで県立男女共同参画センターまで

### ★今ここで学びたい! 父母になるために 本当に大切な産後のこと★

「陣痛って怖い?」「赤ちゃんのお世話、大丈夫かな?」という不安以外にも、妊娠・出産期を迎え、考えておきたい大切なことがあります。産後の心身の変化や適切なケア、パートナーシップなどを学ぶ両親講座を開催します。夫婦一緒に学びましょう。

◆日時 3月26日(土)13:30~15:30

◆講師 吉岡マコさん

(NPO法人マドレボニータ代表理事)

◆対象 子どもを迎えるカップル(主に妊娠中~産後の方。生後6ヶ月までの赤ちゃんは同伴でご参加いただけます。)

◆受講料 無料

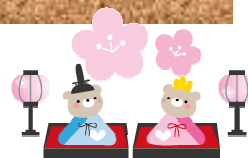
◆定員 20組(40名) おひとりでの参加も可

◆一時保育 1歳半~就学前まで、要予約・無料・定員12名

◆申込方法 FAX(072-808-6241)またはメール(info@fjkansai.jp)でNPO法人ファザーリング・ジャパン関西まで

※講座の詳細は、下記までお問い合わせください。

### 兵庫県立男女共同参画センター・イーブンの相談窓口



| 種 類                           | 相談方法                  | 電話番号等                       | 実 施 日 時            |                           |
|-------------------------------|-----------------------|-----------------------------|--------------------|---------------------------|
| 女性のためのなやみ相談<br>(女性カウンセラー)     | 電話(直通)                | 078-360-8551                | 月~土曜日              | 9:30~12:00<br>13:00~16:30 |
|                               | 面接(要予約)               | 078-360-8554                | 月~金曜日<br>土曜日       | 11:00~18:40<br>9:20~16:50 |
| 法律相談(女性弁護士)                   | 面接のみ ※なやみ相談(面接)後に予約   |                             | 毎月 第2火曜日(原則)       |                           |
| 男性のための相談(男性臨床心理士)             | 電話                    | 078-360-8553                | 毎月第1・3火曜日          | 17:00~19:00               |
| 女性のためのチャレンジ相談<br>(女性社会保険労務士等) | 電話・面接<br>(電話・面接とも要予約) | 078-360-8554                | 毎月第1~4木曜日          | 10:00~13:00               |
| 女性就業相談室ハローワーク相談窓口             | 問い合わせ(電話相談不可)         | 078-360-8260                | 月~金曜日              | 9:00~17:00                |
| 情報相談(情報アドバイザー)                | 電話(直通)                | 078-360-8557                | 月~土曜日              | 9:00~17:00                |
| 不妊・不育専門相談(助産師等)               | 電話(直通)                | 078-360-1388                | 毎月第1・3土曜日          | 10:00~16:00               |
|                               | 面接(要予約)               | 078-362-3250                | 毎月第2土曜日・第4水曜日      | 14:00~17:00               |
| 思いがけない妊娠SOS(助産師)              | 電話(直通)                | 078-351-3400                | 月曜日と金曜日            | 10:00~16:00               |
|                               | メール                   | http://ninshinsos-sodan.com | 随時受付。返信は原則として1週間以内 |                           |

### ひょうご男女共同参画ニュース

平成28(2016)年3月号(Vol. 60) ※毎月1日発行

【編集・発行】 兵庫県立男女共同参画センター・イーブン、兵庫県男女家庭課

【問い合わせ】 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー7階 兵庫県立男女共同参画センター

TEL:078-360-8550 FAX:078-360-8558

【開館時間】 月~金曜日 9:00~19:00/土曜日 9:00~17:00 HP <http://www.hyogo-even.jp/>

【休館日】 日曜日、祝日、国民の休日、年末年始(12/28~1/4) Facebook <https://www.facebook.com/hyogo.even>

このニュースは、関係機関や希望者に配信するとともに、男女共同参画推進員がお配りしています。ご希望の方は、上記にご連絡ください。